

「入学試験ガイド 2014」 p.120 に掲載されております平成 25 年度入学試験・数学「問題IV (2)」の解答例に誤植がありましたのでお知らせします（赤字が訂正部分）。

(2) 条件  $p$  を「整数  $i$  から連続して大きくなる 3 個の整数の和は 3 の倍数」、条件  $q$  を条件 1 とする。 $i$  から連続して大きくなる 3 個の整数の和を  $S_2$  とすれば、 $S_2=3(i+1)$  で  $S_2$  は、確かに 3 の倍数になっている。条件  $p$  は真。自然数  $k$  から連続する 3 個の自然数の和  $S_1$  は  $S_1=3(k+1)$  となり確かに 3 の倍数になり、条件  $q$  は真。

従って、命題「 $p \Rightarrow q$ 」は真で、 $p$  は  $q$  の十分条件。また、命題「 $q \Rightarrow p$ 」も真となり、 $p$  は  $q$  の必要条件である。

以上により、「整数  $i$  から連続して大きくなる 3 個の整数の和は 3 の倍数」は条件 1 の「必要十分条件である」。